



奨学会館



校舎

同窓の訪れ

第71号

編集・発行

新潟県村上市飯野三丁目
16番4号 奨学会館内

新潟県立

村上高等学校 同窓会

TEL (0254) 53-2779

FAX (0254) 53-2779

メールアドレス

murakami-dousokai@mail.wafune.ne.jp

印刷

村上印刷株式会社

世界史の中のコロナ禍



新潟県立村上高等学校

同窓会長 瀬賀 弘行

(27回生)

同窓の皆様にはコロナのために今夏も窮屈な生活を強いられておいでのことと、お見舞い申し上げます。「同窓の訪れ」が皆様のお手元に届くころには、高齢者の予防接種が一段落して、世情もやや明るくなっているでしょうか。「ワクチンの効かない変異株」などというものが出現していないことを祈ります。

1973年(昭和48年)4月、われらが母校の藤田武彦先生は世界史の教科書として山川出版社の「詳説世界史」をお使いになりました。388ページもある大部な本の割に、238円と廉価でした。その序に、こうあります。「世界はいまや一体化し、現代の人々はみな世界人としての共同の運命をになっているので、今ではすべての人は自国と同様に世界全体についても十分な理解を持たなければならないし、一方、現代の文化や社会は歴史的なすじ道を通じてできあがったものであるから、そのすじ道をよく認識してはじめて現代世界のことをほんとうに理解しうる」と。これが書かれてか

ら約50年経過しましたが、古びていません。教科書とはこうあるべきだという見本のよきな文章です。

山川出版社の「詳説世界史」は、その後も改訂を重ねて現存しています。その教科書に準拠した参考書「詳説世界史研究」も現在、575ページ、2500円で売られています。その参考書の「まえがき」は、国連が2015年に採択した「持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)」を取り上げています。飢餓、疫病、戦争、差別、環境破壊を終わらせ、各国が協調し、理性に基づいて持続可能で平等な社会をつくっていくという試みです。SDGsは地球上の「誰一人をも取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。今、コロナ禍のまっただ中にあることで一層、国連の決意がいかに正しいかということが判ります。一国だけの幸福はあり得ません。そのことを肝に銘じてコロナと戦っていきたいと思います。

今できる努力は、今しかできない努力

新潟県立村上高等学校
学校長 山川 徹也

「同窓の訪れ」第七一号の発行にあたり、お祝いを申し上げます。また村上高等学校同窓会の皆様方には、日頃より本校の教育活動に對しまして多大な御支援、御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

令和三年三月には一四七名が卒業し、村

上高校同窓会に入会いたしました。四月には一四二名の新入生を迎え、各学年四学級、全校一二学級、生徒数四三三名で令和三年度を始めました。今、生徒たちは新型コロナウイルス感染症対策のため、「新しい生活様式」に則った新しい学校生活を送っています。マスク着用、朝の検温、手指消毒、手洗い、換気、三密回避など。始めは生徒も教職員も戸惑いがありました。今ではこれが当たり前の生活になっています。部活動の練習試合については、まだまだ制限が多い状況ですが、生徒たちに対しては、感染防止のために個人でできることは確実に実行するよう指導し、それが生徒一人一人、お互いの生命、健康を守ることにつながると繰り返し話しています。

生徒にとって、今、大事なことは次の三つだと考えています。

- 1 感染防止のためにできることは、確実に実行すること
- 2 不安な気持ちや悩みは、必ず誰かに相談すること
- 3 今できる努力は、今しかできない努力。全力で取り組むこと

また、このような困難な状況においても、目標を持ち、努力し、感謝することを忘れないよう指導しています。一人一人が自分の目標に向かって、今できることに全力で取り組むことが大事です。今できる努力は、今しかできない努力です。あの時、もつとがんばっておけばよかったと後で後悔しないように、真摯な気持ちで、今できる努力をするよう、生徒たちに伝えていきます。

過去に経験のない、この厳しい状況であっても、「堅忍不拔」の心を忘れず、全力で努力した経験は、必ず生徒の将来に役立つ日が来ると信じています。

学校 創立120周年

質実剛健・堅忍不拔

未来を共に創る人づくり

学校長

山 川 徹 也



現校舎

昭和43年 (1968)	10月	定時制課程20周年記念式
昭和45年 (1970)	5月	第2校舎付近より出火。第2、第3校舎及び生物準備室を焼失
	11月	創立70周年記念式
昭和48年 (1973)	11月	新校舎竣工式
昭和50年 (1975)	1月	奨学会館竣工
昭和55年 (1980)	11月	創立80周年記念式
昭和64年 (1989)	1月	昭和天皇崩御 新天皇即位「昭和」を「平成」と改元
平成2年 (1990)	11月	創立90周年記念式
平成12年 (2000)	11月	創立100周年記念式
平成16年 (2004)	10月	新潟県中越地震
平成22年 (2010)	10月	創立110周年記念式典
平成27年 (2015)	7月	陸上競技 女子個人 日本パラ選手権大会 100M 1位 (日本新記録)
令和元年 (2019)	5月	新天皇即位「平成」を「令和」と改元
令和元年 (2019)	6月	山形県沖地震 村上市府屋で震度6強を観測
令和2年 (2020)	3月	新型コロナウイルス感染症に伴う休業
令和2年 (2020)	10月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

本校は、創立以来、着実にその伝統を積み重ね、創立百二十周年を迎えることができました。「文武両道」の理念の下、「質実剛健」「堅忍不拔」の精神で、確かな学力を身に付けるとともに豊かな心を育むことによって、社会の急激な変化にも対応し、様々な課題を解決し社会に貢献する、たくましい人づくりに取り組んできました。

その理念と精神は、今日でも着実に引き継がれ、これまで世に送り出した卒業生は、二万九千有余名を数え、日本国内はもとより世界各地で広く活躍しています。

本校では、平成二十九年度に文部科学省事業「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業」の指定を受け、村上の歴史・文化・資源を素材に、地域の活性化に貢献できる人材を育成する学校モデルを研究、実践しました。

さらに、平成三十年度からは、新潟県事業「明日の新潟の飛躍につながる魅力ある学校づくり推進事業」の指定を受け、キャリア教育の視点から、地域から学ぶ探究活動を「村高イヨボヤプラン」として充実させ、地域の活性化に貢献できる人材を育成する教育を推進しています。

創立百二十周年を迎え、この地域の教育の発展に中心的な役割を果たしてきた村上高校の歴史を考えると、先輩方の絶えまざる努力と熱意に深く敬意を表し、感謝申し上げます。今回、同窓会、奨学会の皆様からは格別のご高配をいただき、心から御礼申し上げます。

結びに、これまで本校に対して多大なるご支援を賜りました県当局並びに関係各位に対し、心から感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

創立120周年記念誌発行

学校の創世記から現代まで数多くの苦難がありました。どのような時代にあっても真摯に学校生活を送り、堅忍不拔の精神で乗り越えてきた先輩の姿を村上高校健児に伝えたい。そして、校是を大切に、輝ける人、光りを放てる人になってほしいという思いで作成いたしました。そんな思いが伝わったら幸いです。



校歌

豊栄昇る朝日子の
光はいよ、輝きて
真理を求めたゆみなき
我らが使命果たしなむ

若き我らが活動の
舞台は今や開かれむ
安達の夢をむさぼりて
栄華に酔はむ時ならず

藤原 紫朗 作詞
楠美恩三郎 作曲

TEL 0254 (53) 2779 MAIL murakou-dousoukai@mail.iwafune.ne.jp

創立百二十周年記念事業

記念式典・懇親会は中止しましたが左記の様に実施しました

本年度も

総会・懇親会は中止

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないため、本年度も総会・懇親会を中止する事といたしました。

総会中止に伴う「令和二年度事業報告・決算報告、令和三年度事業計画・予算書（案）」等の議決は、会則十三条により理事会にて議決させていただきます。

村上高等学校同窓会会則

第十三条 理事会は、緊急事項があれば総会に代わって議決することができる。

創立百二十周年記念誌の販売について

上記の記念誌を販売いたします。希望される方は、村上高等学校同窓会事務局までご連絡ください。
一冊 千円（税込み・送料別）



実行委員長 瀬 賀 弘 行



長谷川	渡河	齋藤	田部	本保	渡邊	伊藤	大滝	飯沼	石栗	本間	増井	山本	野澤	佐藤	五十嵐	五十嵐	澤渡	小林	松本	大滝	平山	丹村	奥山	圓藤	八木	小川	木ノ瀬	佐藤	矢部	山崎	尾崎	小田	遠山	瀬賀
修一	公清	和彦	隆則	正善	幸晴	保史	和昇	秀男	弘明	宏信	裕清	正平	美子	正弥	誠子	恵美	智恵子	伴子	滋美	可和子	澄枝	善広	直子	文堯	房幸	寿勉	さよ子	常男	徹也	克博	兼人	栄子	弘行	
(20回生)	(33回生)	(26回生)	(25回生)	(事務教頭)	(26回生)	(16回生)	(19回生)	(33回生)	(25回生)	(17回生)	(17回生)	(32回生)	(32回生)	(31回生)	(30回生)	(31回生)	(31回生)	(30回生)	(27回生)	(27回生)	(20回生)	(28回生)	(25回生)	(25回生)	(26回生)	(26回生)	(36回生)	(25回生)	(25回生)	(学校長)	(20回生)	(26回生)	(25回生)	(27回生)

役員名簿

奨学会の現状と今後について



奨学会代表理事

長谷川 伸次

(26回生)

早いもので、益田茂彦前代表理事の後任として、奨学会代表理事に就任してから5年目となりました。申し遅れましたが全日26回生の長谷川伸次と申します。同窓会の皆様、どうぞ宜しくお願い致します。就任の際に当時の奨学会の状況について、「同窓の訪れ」の中でご紹介させていただきましたが、改めて奨学会の現状と今後についてご報告申し上げます。

ご存じのように、奨学会の主な事業として、奨学会は、村上高等学校の生徒に対する返還不要の給費型奨学金の支給、皆勤賞の授与及び近隣住民への奨学会館の無償貸与等を行ってきました。

これらの事業は、基本財産である国債の運用益と財政調整基金を取り崩しながら、何とか維持されてきましたが、昨年度からは国債を解約して財政調整基金に組み入れ、どうかやり繰りをしながら事業を行っているのが現状であります。近い将来、財政調整基金も底を尽いてしまふ事業の遂行が不可能となることは容易に推測されます。

このような状況の中で、一昨年から今後の奨学会の方向性について、奨学会及び同窓会の主要メンバーで、「奨学会館を考える会」を立ち上げ、6回の会議を重ねて参りました。

奨学会の創設者並びにこれまでご尽力頂いた先輩方の意思を尊重し、資産が尽きるまで本事業を継続することが私共の責務と考えます。

よって、誠に残念ではありますが、奨学会の事業を遂行するため、奨学会館の処分をし

て、その売却益を原資として資産が尽きるまで事業を継続し、最終的には奨学会を解散して清算をせざるを得ないとの結論に至りました。

奨学会館は老朽化しており建物として売却することは困難であり、現実的ではありません。その土地を一括で任意売却する方法で候補者を募り、「奨学会館を考える会」で買主を選定し、最終的に奨学会評議委員会・理事会でご承認を頂き売却する予定にしております。

昭和50年に建設された奨学会館に、同窓会事務局があり、同窓会、奨学会両会の事務運営を現事務局長さんに兼務して頂いておりますが、このような事情から同窓会事務局を今年度秋から村上高等学校の教室を借用し、順次移転すべく準備を進めているところであります。

同窓会の皆様には、大変ご不自由をおかけして申し訳ございませんが、以上のような理由からご理解頂きたく宜しくお願い致します。

同窓会・奨学会両会は、車の両輪のように密接な関係にあり、これまで一緒に母校の発展に寄与して参りましたが、今後も、奨学会の資産が尽きるまで同窓会の皆様と連携し、後輩達の希望する進路実現のために、ご協力頂けますことを切に願ひして、奨学会の現状と今後についてのご報告とさせて頂きます。

「感謝」のところで・・・退任



同窓会事務局長

長谷川 修一

(20回生)

百十周年記念事業（平成二十二年）を迎えた年に同窓会事務局長を拝命しました。式典

は「村上市ふれあいセンター」で開催され、多くの関係者の尽力にて賑やかに、そして厳かに執り行われました事を昨日のように思い出されます。

日常の業務は、築四十年超の「村上高校奨学会館」で行い、その建物は重厚且つ気品に溢れ、とても素敵なおとくでありました。

その後、十一年という長い間業務に携わる中で幾つかの課題にとりくみました。

＊会員相互の親睦・高校への支援などの目標を掲げ！

●総会及び懇親会の活性化 当番幹事制度の運営とアトラクション

●在校生への各種支援 北信越大会激励費・生徒会活動費・芸術鑑賞助成費

●支部活動の活性化 活動支援金・支部総会への出席・住所リスト提供

●会費徴収率のアップ 「プラスワン運動」の展開と会費納入者の「訪れ」掲載

●「同窓の訪れ」の内容 紙面一部カラーに変更

●県下同窓会長会議の開催 第八回会議を奨学会館で開催（約六十校参加）

●同窓会名簿の発刊 個人情報保護法下での実行

その他さまざまな取り組みを推進した結果・・・成果要因の一つとして「堅忍不拔の精神・愚直な姿勢」をもってやり通したのが・・・とても勝手に思っております。また、皆様からの厳しい教えや、厚い激励を通して多くの助言を頂きましたからこそやり得たもの・・・との強い「感謝」の思いと、そして何よりも、皆様との数々の思い出は人生の中で極めて貴重な時間を頂けた事として、一生の宝と思っております。ありがとうございました。

昨年は百二十周年記念事業の年でしたが、コロナ禍で中止せざるを得ない状況でしたことは大変残念でありました・・・。（実行・・・記

念誌発行・電子黒板贈呈）

さいごに、私にとり、誰よりも「村上高校同窓会」が好きであり！だからこそ、これからは誰にも負けない応援者の一人であることを宣言して・・・退任のあいさつと致します。

新任のご挨拶



小杉 和也

(32回生)

村上高等学校同窓会が村上高等学校奨学会館から村上高等学校校舎内に移転することとなり、この度、村上高等学校同窓会事務局長の大任を仰せつかりました、全日32回生の小杉和也です。伝統ある村上高等学校同窓会の事務局長に就任させて頂くことは、大変光栄に感じるとともに、責任の大きさに身の引き締まる思いです。

村上高等学校との関わりは、村上高等学校同窓会常任理事、村上高等学校PTA会長、村上高等学校創立110周年記念事業実行委員会副実行委員長、村上高等学校奨学会監事、村上高等学校校評議員を歴任させて頂くなど、卒業後も母校とは様々なつながりがあり、校舎に足を運ぶことも多かったもので、校舎内に同窓会事務局が移転する機会に事務局長に就任させて頂くことは運命的なものも感じております。

村上高等学校同窓会会則の目的にもありますように、会員と母校との連絡を密にし、併せて会員相互の親睦を図れるように事務局として努力いたしますし、若い同窓会員も先輩方とのつながりを持ち、同窓会員であることの利点を活かせるよう取り組んでいきたいと思ひますので、会員の皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

「無限なる挑戦」



富樫 英樹
(33回生)

昭和56年に村上高校を卒業した、富樫英樹です。在学中はバスケットボール部に所属して、県大会ベスト4を目標に練習していました。県最北端の中学校から進学して毎朝6時37分発の始発電車で通学していた日々を思い浮かべています。それも鼠ヶ関という山形県の駅からです。本当に田舎ですよ。年に一度里帰りすると、「よく毎日通学していたな」と思います。

さて、私は現在、胎内市にあります、開志国際高校で教員をしています。その前は中学の教員を26年間勤め、51歳の時に転職しました。転職といっても教員には変わりありません。題にもありますように、挑戦でした。中学校で2度の日本一になり、自分の夢であった高校でバスケットボールを指導し、日本一になる夢を実現したく、新設の私立高校に赴任しました。過去に中学校と高校男子で、日本一になった指導者はいない。もしできたなら日本で最初の中・高で日本一の指導者になる。そんな目標を立てて指導に打ち込みました。まず、最初の目標である「一年目で全国大会出場」は、6月の県大会で女子部が見事優勝して、たぶん史上初の一年生だけでインターハイ出場を果たしてくれました。男子は残念ながら勝つことができませんでした。次の目標はいよいよ「日本一」です。男子で創部最短の優勝は5年目の冬での日本一でした。私は5年目のインターハイまでに日本一を目指し、

日々練習に取り組みました。なかなか結果が出ない苦しい日々でした。しかし生徒たちは諦めていませんでした。負けても、負けても、必死に練習に取り組む生徒たちが体育館にあったのです。本当に子供たちから力をもらい、勇気をもらい、諦めない気持ちで学びました。そして、見事、創部5年目の日本一という奇跡を起こしてくれました。開校5年目の3期生での優勝でした。その陰には、1期生・2期生の存在が大きいいことは言うまでもありません。本当に何もない学校に来てくれて伝統を創ってくれたことは、感謝しかありません。目標や夢を持つ大切さや、諦めない気持ちなど本当に生徒たちから学ぶことができました。今でも「挑戦」の日々は続いています。これからも「無限なる挑戦」は続いています。



プロフィール

昭和56年 村上高校卒業 日本体育大学入学
昭和63年 新潟県公立中学校教諭として長岡市立江陽中学校、新潟市立立山中学校、新潟市立木崎中学校、新発田市立本丸中学校で26年間勤務。本丸中学校では息子とともに中学で初の日本一を達成し、2年後も日本一になる。
平成20年 U16日本代表監督となり、平成22年にはアジア大会3位になる。
平成26年 開志国際高等学校教諭に着任。男女バスケットボール部総監督として、創部5年目で日本一に輝く。
平成27年から教頭に就任。
また、息子である勇樹は本丸中でバスケットボール日本一になり、中学卒業後アメリカのバスケットボール強豪校に留学。日本に戻りプロバスケットボール選手になり、日本代表選手。今年はBリーグ優勝、5年連続ベスト5など、現在も現役で活躍している。今回、東京オリピックの日本代表選手に選出される。親子で「無限なる挑戦」が続いている。

「夢のような人生」



近 裕崇
(58回生)

15歳からバレーボールを始めて早18年。まさか自分がバレーボール選手になれるとは夢にも思わなかったし、ましてや3児の父となった今でも現役選手としてコートに立っていられるなんて、本当に夢のような人生です。

中学生までの私は、運動も勉強もまあまあ。少し背が高いくらいで、本当にどこにでもいる普通の子どもでした。そんな私ですが、高校入学を機にバレー部に入部した事が人生最大の転機となりました。そして今の私の礎を築いたのも、間違いなく高校時代の濃密な3年間です。この先一生忘れる事はできないでしょう。

当時のバレー部には水澤肇先生、渡辺和直先生、板垣篤史先生と指導者の先生が3名もいました。異動のある公立高校では考えられない事です。部員はみんな初心者でしたが、運動能力が高く、互いに切磋琢磨し成長できました。保護者や後援会からの支援も厚く、毎週のように遠征に出掛ける事ができました。そして3年生の夏、村上高校男子バレー部は県大会で準優勝する程の県内屈指の強豪校になっていたのです。自分一人の力だけでは何一つ成し遂げる事はできませんでした。今思い返しても本当に周りの人達に恵まれていました。感謝しています。小体育館での練習の日々、遠征先の宿舎でふざけ合った事、歓喜の瞬間、卒業から15年経った今も鮮明に覚えています

し、全てが大切な思い出です。

その後、東海大学へ進学し、豊田合成トレフェルサ(現ウルフドッグス名古屋)へ入団。現在に至ります。名指導者の方々に教わり、世界各国のスター選手や日本バレー史に名を残す名選手達と共にプレーする事ができましたし、海外での試合や日本代表としてプレーする機会もいただきました。

バレーボールを通じて様々な経験を積み、人生においても大切な事をたくさん学ばせていただきましたが、全ての始まりは、村上高校での3年間です。何が起こるかかわらない人生。多くの人と出会い、そして支えられて今の私があります。これからも皆様への感謝の気持ちを忘れず、皆様に勇気と感動を与えられるよう精進して参ります。



プロフィール

1988年3月9日 岩船郡関川村出身。
ウルフドッグス名古屋 所属のバレーボール選手。
高校からバレーボールを始め、東海大へ進学後、4年時に全日本インカレ優勝など大学タイトル5冠に貢献。
2010年、豊田合成トレフェルサ(現ウルフドッグス名古屋)に入団。
2015-16シーズンには天皇杯・Vリーグでの2冠を達成。
現在、キャプテンとしてチームをまとめる。
〈主な受賞歴・代表歴〉
2011年…ユニバーシアード日本代表
2012-13シーズン…スパイク賞・ベスト6賞
2019-20シーズン…Vリーグ栄誉賞(通算230試合出場)

同窓会支部だより



関東支部

山本 宏平 (17回生)



同窓会の皆さん、お元気で
しょうか。昨年から続いている新型コロナウイルスの感
染影響でなかなか出口が見えない中ですが、
くれぐれもお体にお気を付けて下さい。

当支部も恒例の「同窓の集い」を二年続き
で中止することになり、会の運営活動にも支
障を来しております。しかし乍ら、必ずやっ
て来る平常の時を考え、前に向かってしま
す。準備計画して行くことが大切と思っていま
す。今回も、このコロナ禍の中で新聞「村高」
を六月に発刊することができたことは、何も
出来ない中でのひとつの救いであつたと思ひ
ます。最後に皆様とマスク無しで心安くお会
いできる日を待ち望んでおります。

関西支部

増井 清 (17回生)



会食しながらの同窓会は、
昨年に続き今年も中止となりました。そこで、
会員同士のコミュニケーションを維持する為
に今年は新企画として「誌上同窓会」を開催
致しました。VIPの方々（高橋市長、忠副
市長、瀬賀会長、尾崎顧問、小田関西岩船会々
長）のご挨拶文と会員の方々の自由発言を小
冊子にして、5月に発行致しました。コロナ
禍の皆様の日常生活の御様子など掲載で
き、思い出となる小冊子として仕上げるこ
が出来ました。令和4年度同窓会は、是非
開催し元気で楽しく再会したいものです。そ
の為に、早くコロナ禍が終息することを願
うばかりです。

新潟支部

飯沼 和男 (19回生)



同窓の皆様、お健やかに
過ごしのことと存じます。世の中では、新型
コロナウイルス蔓延状況とワクチン接種、五
輪開催とウイルスの押さえ込みでたいへん
ですが、水泳の鈴木陽二（全二十回）氏から「長
野県にて高地トレーニング中で、金を取りま
す。」と連絡がありました。

「新潟同窓会」は関東支部総会を中止とし
たことから、原則中止とします。ウイルスの
状況により例年の十一月に開催が可能なら
ば、九月に葉書と支部のHPで連絡します。
同窓の皆様方の御健康と御多幸、母校の
益々の充実発展をお祈りし、「新潟同窓会」
開催の日まで元気で過ごされるようお願い
します。

新発田支部

大滝 昇 (16回生)



幹事会、総会そして日帰り
旅行などの支部活動が休止して丸二年が過ぎ
三年目に入りました。この間の活動といえば、
「はがき」による支部事業活動休止の案内の
みで、会費の徴収や一番大切な人的交流がで
きないでいます。大変つらく痛手になってい
ます。新型コロナウイルスが世界的に感染拡
大しているさなかであり、やむを得ないもの
と思っておりますが、最近になってワクチン
接種が徐々に進んでおり、来年四月の支部総
会が開催できればと願っている次第です。し
かし、この度の出来事で社会の不確実性がさ
らに高まったように感じます。再開にあたっ
て、持続可能な会及び支部運営について、役
員や幹事会などで話し合っていきたいと思っ
ています。

関川支部

伊藤 保史 (26回生)



コロナ禍のなか、皆様大変
な思いをしてお過ごしのことと思います。テ
レビで見ましたが、生徒たちも修学旅行が遊
覧飛行になるなど苦勞・工夫してるのだなど
拝見しました。

関川支部では令和元年度の総会を三月八日
に決めて準備を進めましたが、コロナの感染
拡大と共に三月二日に中止を決定しました。
また定時制関川分校卒業生の皆様で開催し
ている夏の働学之碑に集う会も中止になりま
した。コロナ禍はなお収まらず令和二年度の総
会も中止せざるを得ませんでした。このよう
な中で面白い話題は当会会員の船山勝雄先輩
がオリンピック聖火ランナーを見事お勤め
になりました。私たちも先輩に習いコロナに負
けず次に進んで行きたいと思っている所
です。

仙台支部

本間 弘信 (25回生)



新型コロナウイルスの感染拡大防止
の観点から、昨年の支部総会兼懇親会はやむ
なく中止しました。支部総会兼懇親会は、十
月に行われる本部の総会を踏まえて、例年
十二月に、本部役員をご来賓にお迎えして実
施しております。支部の唯一の活動がこの総
会兼懇親会ですので、今年は是非実施できる
ことを願っています。

この総会兼懇親会は、母校や故郷のレアな
情報をゲットできて、同窓生と想い出を熱く
語ることが出来るチャンスです。時期が来た
らご案内いたしますので、既会員の方は是非
ご参加ください。新規に加入・参加したい方は、
支部事務局までご連絡ください。大歓迎です。

群馬支部

石栗 秀明 (33回生)



どこか懐しく聞き覚えの
ある言葉使いに思わず「新潟のご出身です
か？」一日眺めていても飽きない博物館級の
バイク屋さんで店主と思いき方に声を掛け
た。「え、村高の先輩ですか?」バイクスタ
ジオ遠山さんの遠山秋男先輩（全21）との奇
跡的な出会いでした。金融機関に就職され
たそうですが、生涯好きなことを仕事にしたい
との想いからバイクスタジオを、そして今も
現役のライダーです。

新潟県人会高崎支部でのご縁で同窓会が発
足し、中にはこんな出会いもありました。新
潟にゆかりのある人も多い土地柄で、つい聞
いてしまいます「新潟のどちらですか?」「村
高なんです私」。

各支部連絡先

◆関東支部長	山本 宏平	TEL 043-211-6031
◆関西支部長	増井 清	TEL 0721-25-8448
◆新潟支部長	飯沼 和男	TEL 025-233-7518
◆新発田支部長	大滝 昇	TEL 0254-22-2833
◆関川支部長	伊藤 保史	TEL 0254-64-1010
◆仙台支部長	本間 弘信	TEL 022-277-7654
◆群馬支部長	石栗 秀明	TEL 027-327-7104

◆本部事務局 事務局長 長谷川修一

TEL・FAX 0254-53-2779

Email murakami-dousoukai@mail.iwafune.ne.jp

9月より事務所を村上高等学校内に移転の予定

連絡方法等についての詳細はホームページにて公開予定

村高の現況と進路情報

村上高校の現況



教頭 渡邊 幸晴

新学期が始まり、4月20日には「イヨボヤプラン」の中核である総合的な探究の時間として校外学習を行いました。特に、三学年は旧村上高等学校跡地を經由して舞鶴城跡に登り、学校までの復路で「スポごみ」を行い、89・3kgの廃棄物を回収することで地域に貢献するとともに、チームのメンバーと協力して課題の解決策を考え、実行することを経験しました。一学年は市街地を巡り、村上木彫堆朱、村上茶、村上牛などの特産物を扱う店舗を巡り、地域の抱える課題やコロナ禍の影響を探究しました。

年度当初には村上市内でも新型コロナウイルスの感染が広がり、本校でも5月15日(土)のPTA総会・学年PTAが中止となりました。公開授業のみの開催でしたが、昨年度末に導入された電子黒板の活用やペアワーク、グループワークなどを取り入れた、主体的、対話的で深い学びが展開されていました。

「イヨボヤプラン」で導入された学習支援クラウドサービス(Classsi)を生徒の家庭学習の記録や課題の指示から、アンケートや各種連絡の配信に至る

まで広く活用していますが、5月に行われた職員研修では、模擬試験の結果をAIが分析し、個々の生徒の特性に応じた解説動画の視聴を課題に課す機能などが紹介され、活用の幅が広がっています。

大学入試においては総合型選抜(AO入試)や学校推薦型選抜(推薦入試)が拡充され、令和4年度入学生からは新教育課程が始まります。村上高校も高大接続改革の中で日々変化しています。

大学等合格状況

◆国公立大学 18名◆

新潟大学(8) 新潟県立大学(6)
新潟県立看護大学(1)
山形大学(1) 静岡大学(1)
秋田県立大学(1)

◆私立大学 159名◆

東京理科大学(1) 青山学院大学(1)
学習院大学(1) 明治大学(2)
駒澤大学(2) 専修大学(3)
東洋大学(8) 日本大学(4)
新潟医療福祉大学(13) 他

◆短期大学 3名◆

大月短期大学(1)
戸板女子短期大学(1)
新潟青陵大学短期大学部(1)

◆専門学校 51名◆

新発田病院附属看護専門学校(2)
看護リハビリ新潟保健医療専門学校(2)
新潟医療技術専門学校(2)
新潟看護医療専門学校村上校(3) 他
就職 5名◆
新潟県警(1) 村上地域消防(1) 他

主な大会結果

令和2年度主な大会結果

◎ソフトテニス部女子

新潟県高等学校ソフトテニス選抜大会
女子団体2位(北信越大会出場)
第36回新潟県高等学校ソフトテニス選抜インドア大会

女子個人ベスト8(北信越大会出場)

関根優月・水澤莉久 組

◎少林寺拳法

全国高等学校少林寺拳法インターネット大会
優秀賞 安藤 彰斗
(文部科学大臣特別賞受賞)

令和3年度主な大会結果

◎陸上競技部

新潟県高等学校総合体育大会
女子やり投げ3位(北信越大会出場)

中山萌花

◎ダンス部

新潟県高等学校総合体育大会
優秀賞

◎ソフトテニス部女子

新潟県高等学校総合体育大会

女子団体3位

女子個人5位(北信越大会出場)

安城玲江・佐久間穂香 組

◎少林寺拳法

新潟県高等学校総合体育大会

男子単独演武5位(北信越大会出場)

小栗隼斗

陸上競技部

三学年 中山 萌花



県総体では、思った感じず自己ベストを出す事が出来ませんでした。順位だけ見ると三位と嬉しい所もありますが記録だけで見ると悔しい気持ちになります。北信越まで残りわずかですがこの悔しさを胸に頑張りたいと思います。そして自己ベストを更新し良い結果を残せるように頑張ってきます。

ソフトテニス部

三学年 佐久間穂香(右)・安城玲江(左)



県総体では、初戦から今までにないほどの緊張感があり、地区大会や冬の県大会とは異なる雰囲気でした。私たちは今までベスト16止まりでした。そこで、相手に常に向かっていく気持ちで戦いました。後悔を残さないプレーが出来、最後に2人で6位を勝ち取りました。嬉しい結果で終わったことを喜んでいきます。

[illegible]

[illegible]

全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20	全20
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

[illegible]

令和2年度村上高等学校同窓会決算書（見込み）
（令和2年8月1日から令和3年7月31日）

収入の部				(決算増△)	
科	目	予算額	決算額	比較	内 訳
会	費	4,700,000	4,540,739	△159,261	入会金 2,000円×147名 年会費 2,000円×147名 ※ 費2,000円×1,731名（大11・10・9・8・7・6・5・4・3・2・1・2 計14名）
雑	入	23,236	5,073	△18,163	名簿販売 利息
寄	付 金	10,000	0	△10,000	関東支部総会中止
前	年 度 繰 越 金	8,246,764	8,246,764	0	
計		12,980,000	12,792,576	△187,424	会費の減収・新入会員数及び会員の収入減
支出の部				(決算増△)	
科	目	本年度予算額	決算額	比較増減	内 訳
会	議 費	200,000	0	200,000	総会・理事会 支部総会中止による減
事	務 費	885,000	359,660	525,340	
	人 件 費	400,000	59,862	340,138	支部総会中止による出張旅費の減 事務補助費(臨時)
	福利厚生費	10,000	0	10,000	
	消耗品費	50,000	6,875	43,125	コピー用紙等事務用品
	通 信 費	200,000	154,734	45,266	インターネット代・郵送料・電話代・ハガキ代 ホームページ・サーバー使用料 ホームページ更新管理料
	賃 借 料	200,000	109,578	90,422	コピー機カウント料 コピー機リースアップ
	会費徴収事務費	25,000	28,611	△3,611	郵便振替の手数料は減も、郵便振替払出し料 支部会費徴収還元金等(新発田支部・関川支部)
事	業 費	2,900,000	2,717,258	182,742	
	広 報 部	2,800,000	2,717,258	82,742	「同窓の訪れ 第70号」 令和2年8月発行費用 ・印刷刷包費 20,000部 ・送料 ・新聞広告 ・ポスター中止
	行 事 部	100,000	0	100,000	村高芸術鑑賞会支援 100,000 総会・懇親会関係費 中止
助	成 費	590,000	250,000	340,000	
	生徒会活動補助	290,000	250,000	40,000	全国・北信越大会等出場激励費 ウィルス関連での大会減 生徒会活動支援 200,000
	支部助成費	300,000	0	300,000	支部総会中止により支部活動助成費無
積	立 金	300,000	300,000	0	記念事業積立金
雑	費	30,000	28,213	1,787	振込手数料他
予	備 費	8,075,000	74,654	8,000,346	高校案内パンフレット助成他
合	計	12,980,000	3,729,785	9,250,215	

収支 差引 12,792,576-3,729,785=9,062,791

記念事業積立金	
現金 普通預金	229,202
令和2年度積立金	300,000
合計	529,202

郵便普通 3,320,742
信金普通 5,631,665
第四普通 102,748
現 金 7,635

合 計 9,062,791

令和3年度村上高等学校同窓会収支予算書（案）
（令和3年8月1日から令和4年7月31日）

収入の部				(減△)	
科	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	内 訳
会	費	4,700,000	4,700,000	0	会 費 2,000円×150名 入会金 2,000円×150名 会 費 2,000円×2,050名(会費々2,000円/名)
雑	入	2,209	23,236	△21,027	利息 記念誌販売
寄	付 金	0	10,000	△10,000	総会中止
前	年 度 繰 越 金	9,062,791	8,246,764	816,027	
計		13,765,000	12,980,000	785,000	
支出の部				(減△)	
科	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	内 訳
会	議 費	200,000	200,000	0	総会・理事会・支部総会
事	務 費	2,085,000	885,000	1,200,000	
	人 件 費	1,400,000	400,000	1,000,000	事務局長給与:1,000,000 支部総会等出張旅費
	福利厚生費	10,000	10,000	0	コピー機カウント料
	消耗品費	50,000	50,000	0	コピー用紙等事務用品
	通 信 費	500,000	200,000	300,000	インターネット代・郵送料・電話代 ホームページ・サーバー使用料 ホームページ更新管理料
	賃 借 料	100,000	200,000	△100,000	コピー機カウント料
	会費徴収事務費	25,000	25,000	0	「会費納入」通知料 230回×@110 支部会費徴収還元金等(新発田支部・関川支部)
事	業 費	2,900,000	2,900,000	0	
	広 報 部	2,800,000	2,800,000	0	「同窓の訪れ 第71号」 令和3年8月発行費用 ・印刷刷包費 20,000部
	行 事 部	100,000	100,000	0	総会・懇親会中止 芸術鑑賞会助成100,000
助	成 費	590,000	590,000	0	
	生徒会活動補助	290,000	290,000	0	全国・北信越大会等出場激励費 生徒会活動支援 200,000
	支部助成費	300,000	300,000	0	支部(関東・新潟・関西・新発田・関川・仙台・群馬)
積	立 金	300,000	300,000	0	記念事業積立金
雑	費	30,000	30,000	0	振込手数料他
予	備 費	7,660,000	8,075,000	△415,000	高校パンフレット助成 30,000 ・事務所移転に伴う費用
合	計	13,765,000	12,980,000	785,000	

11	11	10	10	10	10	8	8	7	5	5	5	4	4	3	3	2	2	1	全 日制	併 中 2	46	45	45	44	44	44	43	43	42	42	40	38	36	35	34	31	旧 制 中 学
渡 辺	佐 藤	美 濃	布 施	津 島	丸 山	園 辺	高 山	吉 村	本 間	東 山	南 摩	鈴 木	木 村	五 十 嵐 幹 夫	新 村	富 樫	長 谷 川			荒 木	富 樫	横 井	斎 藤	本 間	大 多 喜 秀 三	本 間	桂	稲 垣	青 木	工 藤	川 上	脇 田	内 山	伊 東	風 間		
健 一	洋 子	俊 三	徳 勝	勝	馨	瞭	誠	佑	昭 彦	直 一	直 之	健 一	慎 一		一 平	留 吉	剛		潤	昭 次	一 義	章	忠 雄	武		実	昭 三	正 夫	繁 清	豊	迪 雄	和 信	義 照				
定 関 10	定 関 6	定 荒 28	定 岩 12	定 朝 13	定 朝 3	定 朝 2	定 山 23	定 山 19	定 山 10	定 夜 22	定 夜 17	定 夜 13	定 昼 10	分 校	定 時 制 ・ 全 日 制 ・ 全 日 制	40	25	22	22	22	22	22	22	21	21	21	21	20	20	18	17	17	15	15	15	12	12
佐 藤	波 多 野 タ チ	磯 部 正 彦	加 藤 春 雄	鈴 木 忠 次	田 村 邦 彦	板 垣 徳 美	田 宮 多 知 子	増 子 邦 則	木 野 信 子	細 野 三 男	近 藤 勝 美	永 田 昭 二	本 間 盛 男					小 池 真	森 井 眞 由 美	室 井 こ ず え	丹 光 一	海 沼 日 出 夫	池 田 健 二	五十嵐敏文	田 中 芳 子	斉 藤 信 行	工 藤 和 規	関 根 洋 二	木 村 道 夫	斉 藤 糸 雄	小 田 己 津 也	伊 与 部 健	高 橋 亮 治	小 林 正 也	小 林 勝 利	本 間 サ チ	五十嵐孝佐

物故会員名

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
（事務局にお知らせいただいた方が主です。）

事務局からのお知らせ

今年度も総会・懇親会が中止になりましたので返信用はがきは同封されておりません。住所等変更のある方は、事務局にご連絡いただくか、会費振込用紙の訂正をお願いいたします。

尚、事務局は九月に移転しますが、連絡先は当面の間、今まで通り奨学会館となりますのでよろしくお願いいたします。

編集後記

連日、新聞には東京五輪と新型コロナ関連の記事が載っています。今号が皆様のお手元に届く頃には、東京五輪が開催されていることでしょう。

「同窓の訪れ第71号」をお届けします。今号では、昨年中止となりました創立120周年事業の紙上報告をさせていただきます。

これまで体験したことのない新しい生活様式での暮らしには、何とも言いようのない寂しさやストレスを感じてしまっています。何時になつたら新型コロナは収束するのでしょうか？

つつい気持ちは後ろ向きになりがちなのところ、各支部やスポーツ界で活躍されている同窓の方々から夢・希望・無限の挑戦と勇気をいただきました。

同窓の繋がりのおかげを感じています。「夢は見るもの、希望は叶えるもの」こんな時だからこそ、動揺せずしっかりと落ちついて、『夢』『希望』に向かって『挑戦』したいものです。

来年こそ同窓会・総会でお会いしましょう。編集委員

小田兼人・矢部常男・佐藤さよ子
圓山文堯・奥村直子・平山澄枝
渡辺滋子・野澤裕美子